別表3(第4条関係)

【地域相談支援給付】

サービスの種類	利用者像 対象者	サービスの内容	支給量を定める単位	支給量			有効期間 (最短～最長)
				基準量	例外基準	審査会に諮る基準	
地域移行支援	<p>地域生活への移行のための支援が必要と認められる以下の者</p> <p>①障害者支援施設、のぞみの園、児童福祉施設又は療養介護を行う病院に入所している障害者 ※児童福祉施設に入所する18歳以上の者、障害者支援施設等に入所する15歳以上の障害者みなしの者も対象</p> <p>②精神科病院に入院している精神障害者 ※精神科病院には精神科病院以外の病院で精神病室が設けられているものを含む</p> <p>※地域移行支援の対象となる精神科病院には、医療観察法第2条第4項の指定医療機関も含まれる</p>	<p>障害者支援施設等に入所している障害者又は精神科病院に入院している精神障害者につき、住居の確保その他の地域における生活に移行するための活動に関する相談その他の必要な支援を行う。</p>	日/月	当該月の日数		疑義が生じた場合	1箇月～6箇月
地域定着支援	<p>①居宅において単身であるため緊急時の支援が見込めない状況にある者</p> <p>②居宅において家族と同居している障害者であっても、当該家族等が障害、疾病等のため、障害者に対し、当該家族等による緊急時の支援が見込めない状況にある者</p>	<p>居宅において単身等で生活する障害者につき、常時の連絡体制を確保し、障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に相談その他の必要な支援を行う。</p>	日/月	当該月の日数		疑義が生じた場合	1箇月～1年